

午後Ⅱ試験

全問に共通して、IT ストラテジストの経験と考えに基づいて、設問の趣旨を踏まえて論述することが重要である。設問の趣旨から外れた論述や具体性に乏しい論述は、評価が低くなってしまうので、是非、留意してもらいたい。

問 1 (IT を活用した業務改革について) では、事業課題を明確に認識した上で、この課題に対応するために費用対効果の定量的な根拠を検討し、適切な IT を選択・活用した業務改革を行った経験がある受験者は、論述しやすかったと思われる。一方、業務改革でなく、業務上の問題点の改善、システムの改善に終始した論述、費用対効果の定量的な根拠を具体的に説明できていない論述が散見された。

問 2 (情報システム基盤構成方針の策定の一環として行うクラウドコンピューティング導入方針の策定について) では、クラウドコンピューティングの導入計画立案に関わった経験のある受験者には論述しやすかったと思われる。しかし、個別システムのクラウドコンピューティング導入方針の論述に終始し、全体システム化計画との整合性、情報システム基盤構成方針との関係性が明確でないものも散見された。

問 3 (組込みシステムの非機能要件について) では、自社製品開発時に非機能要件に配慮し、製品戦略への適用や実施過程に対する総括的な評価を行った経験のある受験者は、論述しやすかったと思われる。一方で、製品における非機能要件の位置づけが不十分な論述や、各部門へ依頼した際の観点について不十分な内容の論述も散見された。